



2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年7月10日

上場会社名 カネ美食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2669 URL http://www.kanemi-foods.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 園部 明義
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 澤田 浩 TEL 052-879-6111
 四半期報告書提出予定日 2020年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の業績（2020年3月1日～2020年5月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年2月期第1四半期 | 17,721 | △19.2 | △396 | - | △378 | - | △557 | - |
| 2020年2月期第1四半期 | 21,933 | - | 523 | - | 551 | - | 452 | - |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期第1四半期 | △57.68 | - |
| 2020年2月期第1四半期 | 46.32 | - |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年2月期第1四半期 | 29,679 | 22,381 | 75.4 | 2,314.05 |
| 2020年2月期 | 31,258 | 23,297 | 74.5 | 2,408.77 |

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 22,381百万円 2020年2月期 23,297百万円

(注) 1. 株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託（BBT）」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式（2020年2月期第1四半期 7,267株、2021年2月期第1四半期 6,462株）に、1株当たり純資産金額の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式（2020年2月期 6,462株、2021年2月期第1四半期 6,462株）にそれぞれ含めております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年2月期 | - | 30.00 | - | 35.00 | 65.00 |
| 2021年2月期 | - | - | - | - | - |
| 2021年2月期（予想） | - | - | - | - | - |

(注) 2021年2月期の配当については、現時点において未定とさせていただきます。

直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

2020年5月末の緊急事態宣言解除を受け、店舗の営業再開、自粛緩和等の動きもありますが、緊急事態宣言解除後の運営状況を見極めるための期間が充分ではないため適正かつ合理的な見通しを算定することが困難な状況であることに加え、新型コロナウイルス感染症の今後の状況が不透明であることなどから、現時点において2021年2月期の業績予想については未定とさせていただきます。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年2月期1Q | 10,000,000株 | 2020年2月期 | 10,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年2月期1Q | 328,153株 | 2020年2月期 | 328,101株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年2月期1Q | 9,671,852株 | 2020年2月期1Q | 9,774,835株 |

(注) 株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託（BBT）」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純損失金額算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式（2020年2月期1Q 7,267株、2021年2月期1Q 6,462株）に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、経営環境の変化など様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第1四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 3. 主要な経営指標等の推移 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、世界規模で拡大する新型コロナウイルス感染症の影響により企業活動や消費行動の制限を余儀なくされる中で急激に減速しており、景気は先行きの不透明さを反映し、これまでの緩やかな回復基調から一転して非常に不安定な状況となりました。

当業界においては、4月に発令された緊急事態宣言に伴う営業自粛要請や外出自粛要請を受け、変化する消費者の購買動向に対し、食に関わる様々な企業による業界の垣根を越えた競争が激化しており、当社を取り巻く環境は厳しい状況が続きました。

このような中、当社は、食を担う企業として社会的責任を果たすため、従来からの徹底的な衛生管理に加え、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組み、業務に従事する従業員の安全確保とともに多くのお客様に安全で安心な美味しい商品の提供に注力してまいりました。

報告セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① テナント事業

テナント事業においては、緊急事態宣言の発令に伴う店舗の一時休業や営業時間短縮、各地域の季節催事の中止などの影響を受け、特に百貨店や駅ビル等に展開する洋風惣菜店舗「eashion(イーション)」や自社で展開する外食店舗「寿司御殿」の業績は大幅に落ち込みました。

この結果、テナント事業全体の売上高は前年同期間に比べ11.6%減収の91億71百万円となり、利益面では運営計画の見直しによりロスや経費の削減に努めたものの売上高の減少影響が大きく、セグメント利益は前年同期間に比べ90.4%減益の32百万円となりました。

② 外販事業

外販事業においては、緊急事態宣言の発令に伴い、生協関連では不要不急の外出自粛による外食控えと内食需要の高まりが寄与し、当社が製造受託する夕食宅配弁当の受注数は伸長しましたが、一方コンビニエンスストアでは、テナント事業同様、店舗の一時休業や営業時間短縮、各地域の季節催事の中止などの影響を受け、特にオフィス立地や駅立地店舗の集客に落ち込みが見られ、納品量は低調に推移しました。

これらの結果、外販事業の売上高は前年同期間に比べ25.9%減収の85億49百万円となりました。利益面では経費削減を推し進めたものの売上高の減少影響が大きく、4億28百万円のセグメント損失（前年同期間は1億88百万円のセグメント利益）となりました。

以上の要因により、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は前年同期間と比べ19.2%減収の177億21百万となりました。利益面については、経常損失は3億78百万円（前年同期間の経常利益は5億51百万円）、四半期純損失5億57百万円（前年同期間は4億52百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ15億79百万円減少して296億79百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金が8億62百万円、売掛金が5億29百万円それぞれ減少したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ6億63百万円減少して72億98百万円となりました。

この主な要因は、買掛金が3億47百万円、未払金が3億11百万円それぞれ減少したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ9億16百万円減少して223億81百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が8億96百万円減少したことなどによります。

これらにより、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は、前事業年度末の74.5%から75.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月10日に公表いたしました決算短信において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言を受け、百貨店、駅ビル、駅ナカ店舗の営業自粛及び臨時休業等の状況を鑑み、2021年2月期の業績予想を見通すことが困難であると判断し、未定とさせていただきます。

2020年5月末の緊急事態宣言解除を受け、店舗の営業再開、自粛緩和等の動きもありますが、緊急事態宣言解除後の運営状況を見極めるための期間が充分ではないため適正かつ合理的な見通しを算定することが困難な状況であることに加え、新型コロナウイルス感染症の今後の状況が不透明であることなどから、現時点において2021年2月期の業績予想については未定とさせていただきます。

なお、今後においては第2四半期決算短信発表時の10月9日までには開示させていただく予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当第1四半期会計期間 (2020年5月31日) |
|-----------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 12,789,743 | 11,926,836 |
| 売掛金 | 5,698,941 | 5,169,822 |
| 製品 | 1,812 | 1,947 |
| 仕掛品 | 9,271 | 13,099 |
| 原材料及び貯蔵品 | 422,098 | 396,583 |
| 前払費用 | 59,748 | 133,570 |
| 未収入金 | 35,001 | 18,369 |
| テナント預け金 | 99,567 | 70,257 |
| その他 | 10,619 | 12,696 |
| 流動資産合計 | 19,126,803 | 17,743,183 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 4,365,404 | 4,363,373 |
| 構築物(純額) | 283,704 | 276,966 |
| 機械及び装置(純額) | 2,033,740 | 1,995,695 |
| 車両運搬具(純額) | 0 | 0 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 432,280 | 454,718 |
| 土地 | 3,045,918 | 3,045,918 |
| リース資産(純額) | 120,530 | 142,098 |
| 建設仮勘定 | 14,000 | 32,000 |
| 有形固定資産合計 | 10,295,578 | 10,310,770 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 221,217 | 207,214 |
| 無形固定資産合計 | 221,217 | 207,214 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 403,972 | 385,921 |
| 出資金 | 1,540 | 1,530 |
| 長期前払費用 | 226,569 | 208,327 |
| 前払年金費用 | 271,856 | 257,449 |
| 繰延税金資産 | 412,153 | 263,156 |
| 差入保証金 | 295,258 | 297,951 |
| 会員権 | 4,050 | 4,050 |
| 投資その他の資産合計 | 1,615,400 | 1,418,387 |
| 固定資産合計 | 12,132,196 | 11,936,372 |
| 資産合計 | 31,258,999 | 29,679,555 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2020年2月29日) | 当第1四半期会計期間 (2020年5月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 3,028,281 | 2,681,056 |
| 未払金 | 1,395,191 | 1,083,288 |
| 未払費用 | 1,560,790 | 1,628,920 |
| 未払法人税等 | 311,000 | 65,000 |
| 未払消費税等 | 147,854 | 324,534 |
| 賞与引当金 | 1,047,300 | 853,700 |
| 役員賞与引当金 | 10,330 | - |
| 役員株式給付引当金 | 1,660 | 539 |
| その他 | 211,518 | 355,481 |
| 流動負債合計 | 7,713,927 | 6,992,519 |
| 固定負債 | | |
| 長期末払金 | 314 | 2,377 |
| リース債務 | - | 20,633 |
| 資産除去債務 | 233,940 | 269,198 |
| 長期預り保証金 | 13,029 | 13,069 |
| その他 | 411 | 638 |
| 固定負債合計 | 247,695 | 305,916 |
| 負債合計 | 7,961,623 | 7,298,436 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,002,262 | 2,002,262 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 2,174,336 | 2,174,336 |
| その他資本剰余金 | 3,731 | 3,731 |
| 資本剰余金合計 | 2,178,068 | 2,178,068 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 81,045 | 81,045 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 10,300,000 | 10,300,000 |
| 繰越利益剰余金 | 9,609,936 | 8,713,317 |
| 利益剰余金合計 | 19,990,982 | 19,094,362 |
| 自己株式 | △1,012,550 | △1,012,703 |
| 株主資本合計 | 23,158,762 | 22,261,990 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 138,614 | 119,128 |
| 評価・換算差額等合計 | 138,614 | 119,128 |
| 純資産合計 | 23,297,376 | 22,381,118 |
| 負債純資産合計 | 31,258,999 | 29,679,555 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日) | 当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 21,933,413 | 17,721,133 |
| 売上原価 | 18,540,564 | 15,643,762 |
| 売上総利益 | 3,392,848 | 2,077,371 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,869,506 | 2,474,282 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 523,342 | △396,911 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 80 | 1,255 |
| 不動産賃貸料 | 4,698 | 5,333 |
| 受取保険金 | 89 | 6,807 |
| 保険解約返戻金 | 17,364 | - |
| 雑収入 | 7,051 | 3,727 |
| その他 | 1,828 | 2,866 |
| 営業外収益合計 | 31,111 | 19,990 |
| 営業外費用 | | |
| 不動産賃貸原価 | 1,443 | 1,300 |
| その他 | 1,591 | 112 |
| 営業外費用合計 | 3,035 | 1,413 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 551,418 | △378,334 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 482 | - |
| 特別利益合計 | 482 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 347 | - |
| 固定資産除却損 | 681 | 2,364 |
| 減損損失 | 1,496 | 1,581 |
| 特別損失合計 | 2,524 | 3,945 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 549,376 | △382,279 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 98,539 | 28,035 |
| 法人税等調整額 | △1,909 | 147,561 |
| 法人税等合計 | 96,629 | 175,597 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 452,747 | △557,877 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(会計上の見積りの不確実性に関する追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言を受け、百貨店及び商業施設等が臨時休業等の措置を取っていたことにより、当社の経営成績に影響が生じております。

この状況については、2020年5月の緊急事態宣言解除後、徐々に回復し始め、新型コロナウイルス感染症拡大前の状況までとはならないものの一定程度までは回復するとの仮定を置いております。

当該仮定のもと固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高く、新型コロナウイルス感染症の今後の動向によっては、当社の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期 損益計算書 計上額(注) |
|-----------------------|------------|------------|------------|----------|------------------------|
| | テナント事業 | 外販事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,386,894 | 11,546,518 | 21,933,413 | - | 21,933,413 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | 461,966 | 461,966 | △461,966 | - |
| 計 | 10,386,894 | 12,008,485 | 22,395,380 | △461,966 | 21,933,413 |
| セグメント利益 | 335,197 | 188,144 | 523,342 | - | 523,342 |

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期 損益計算書 計上額(注) 2 |
|-----------------------|-----------|-----------|------------|--------------|--------------------------|
| | テナント事業 | 外販事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,171,686 | 8,549,447 | 17,721,133 | - | 17,721,133 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | - | 485,406 | 485,406 | △485,406 | - |
| 計 | 9,171,686 | 9,034,853 | 18,206,539 | △485,406 | 17,721,133 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 32,017 | △428,750 | △396,733 | △177 | △396,911 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△177千円はセグメント間の内部取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 主要な経営指標等の推移

| 回次 | 第50期 第1四半期 累計期間 | 第51期 第1四半期 累計期間 | 第50期 |
|---|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間 | 自 2019年3月1日 至 2019年5月31日 | 自 2020年3月1日 至 2020年5月31日 | 自 2019年3月1日 至 2020年2月29日 |
| 売上高 (千円) | 21,933,413 | 17,721,133 | 84,703,347 |
| 経常利益又は経常損失(△) (千円) | 551,418 | △378,334 | 1,795,592 |
| 四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△) (千円) | 452,747 | △557,877 | 1,282,370 |
| 資本金 (千円) | 2,002,262 | 2,002,262 | 2,002,262 |
| 発行済株式総数 (株) | 10,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 |
| 純資産額 (千円) | 22,802,120 | 22,381,118 | 23,297,376 |
| 総資産額 (千円) | 31,346,984 | 29,679,555 | 31,258,999 |
| 1株当たり四半期(当期)純 利益又は1株当たり四半期純 損失(△) (円) | 46.32 | △57.68 | 132.23 |
| 自己資本比率 (%) | 72.7 | 75.4 | 74.5 |

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第50期第1四半期累計期間及び第50期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、第51期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3. 株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期(当期)純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めておりません。